

戦 評 用 紙

平成24年度学校総合体育大会兼全国高等学校総合体育大会

バスケットボール競技大会 埼玉県予選

平成24年6月23日

会 場 深谷ビッグタートル

Hコート第2試合

対 戦	正智深谷 高校	17-8	昌平 高校
	91	27-13	52
		24-20	
		23-11	

第1シードで順当に勝ち上がってきた正智と準々決勝で春日部を僅差で退けた昌平との決勝リーグ第1戦。

第1P 両チーム共にハーフコートマンツーマンディフェンスで始まり、序盤から激しいぶつかり合いが繰り返される。主導権を握ったのは正智で、#9のドライブ・3pと#6のドライブなどで得点する。昌平は#4#7のシュート中心に攻めるが、厳しいシュートを打たされ、得点が伸びない。昌平#13の闘志あふれるルーズボールとボックスアウトで何とか食らいつくも、17-8の正智リードで終了。

第2P 正智は#6のドライブ・#5の合わせで突き放しにかかるが、昌平は#11がスティールからシュートを決め1Pの点差を保つ。3分から正智#9の連続3pで15点差にしたところで昌平1回目のタイムアウト。その後正智#6の連続シュート、#9がこの試合4本目となる3pを沈め、20点差としたところで昌平2回目のタイムアウト。昌平は思いきってメンバーを下級生主体とし、ディフェンスも2-3ゾーンに切り替える。お互い1対1からのドライブを中心に攻め、バスケットカウントでの得点が続く。44-21の正智リードで前半終了。

第3P 昌平は前半とメンバーを大きく変えて総力戦で臨む。正智は慌てることなく試合を展開し、20点差をキープする。ここから正智は#10のゴール下の合わせ、リバウンドシュート、#9のこのゲーム6本目の3pなどで30点差とする。両チーム共にベンチメンバー同士の戦いとなり、68-41正智リードで終了。

第4P 正智はスターティングメンバーに戻し、昌平の追撃を許さない。正智#8の連続速攻での得点や#10のリバウンドシュートなどで40点差とし、残り5分にはベンチメンバーと総入れ替えをする。次の試合の為もあり、ベンチメンバー同士の戦いとなり、最後は40点差を5分間キープした正智が91-52でリーグ戦初戦を勝利で飾った。

(記録者： 草加西高校 伊澤 暁)